研究構想シート

学校名	安来市立赤屋小学校
氏名	松本　優佳

A　研究主題

共に学び、自己決定できる子どもの育成

B　研究の目的

共に学び、自己決定できる子どもを育成するための手立てを明らかにする。

C　子どもの実態

・落ち着いて学習できる。
・自分の考えをもつことができる。
・他者の考えと自分の考えを比べることが苦手。
・与えられたことには真面目に取り組むが、自ら考え行動することが苦手。（指示待ち状態）
・自己決定の場面が少ない。

E　手立て・内容（研究仮説）

・ペアや学級全体での対話を取り入れる。
　→振り返りに生かす。（〇〇さんの意見を聞いて～ということがわかった。
　　～という考えに変わった。これからは･･･したい。）
・子どもが自己課題を設定できる授業を行う。
・課題解決に向けて、子どもが何に取り組むか自己決定できる授業を行う。
・ノート、ワークシート、タブレットなど様々な学習方法に触れさせ、自分にあった学び方を子どもが選択できる授業を行う。

F　検証方法

・評価規準の設定と事前・事後のアンケートによる変容の確認
・子どもの振り返り→変容を見る

G　研究計画

別紙

D　めざす子どもの姿

・共に学ぶ→対話できる子ども
・自己決定できる子ども